

令和5年度

# 保育園の自己評価表

津幡町立認定こども園能瀬保育園

**【評価対象期間】**

令和5年4月1日から令和6年2月29日

**【評価責任者】**

津幡町字領家イ5番地

津幡町立認定こども園能瀬保育園

園長 松本 敏美

# 保育園における自己評価の結果

A	達成できている
B	おおむねできている
C	一部検討を要する
D	改善を要する

## 1. 保育・教育の計画の構成と実施に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育・教育目標に	(1) 保育・教育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。		○			前年度の目標を振り返り、話し合っ て今年度の目標を設定し、全職員で 共通理解を行っている。
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。		○			
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているのか。		○			
	(4) 目標は前年度の反省を生かし、全職員で検討し、共通理解を図っているか。		○			
保育・教育について	(1) 指導計画は、乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				指導計画については、毎月クラスの子 ども達の様子を踏まえて作成して いる。また、未満児においては、個別 にねらいを立て配慮事項を作成し個 の発達にあった保育を行っている。
	(2) 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。		○			
	(3) 環境の構成を意識した保育・教育や過程を常に工夫しているか。		○			
	(4) 素材・用具を適切に活用しているのか。		○			
	(5) 結果を基に、保育・教育の改善に努めているか。		○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。		○			行事に追われた保育にならないよう に、行事の内容等の見直しを検討し、 目的を持って実施している。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 計画・実施・評価・改善（PDCA サイクル）の体制をとっているか。	○				
	(4) 保護者の願いや意見を取り入れているか。		○			
食育について	(1) 食育の計画を作成し、よりよい食習慣や心身の健康の基礎を培うよう努めているか。		○			毎月1回給食献立の検討を行って いるが、書面での確認が多くなっ ているので、会議を設け意見交換 する場を大事にしていきたい。
	(2) 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう食育について見直しや改善を図っているか。			○		

2. 保育・教育の計画の構成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1) 能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			担当クラスの中でも、保育観の違いが子どもに影響することがあるため、クラス会議で保育の方向性を確認し合う必要がある。
		(2) 職員の配置は適材・適所か。			○		
		(3) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。			○		
	運営	(1) 各種会議を適切かつ効率的に進めているか。		○			会議がある時には事前に会議内容を伝えておき、時間内に効率的に進めているようにしている。
		(2) 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。		○			
	年齢別・クラス経営	(1) 年齢別・クラス目標は、保育・教育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				年齢ごとに保育・教育目標に基づいて設定し、子どもの実態に即して保育を行っている。  異年齢で仲良しグループを作ることで、必要に応じて異年齢での活動を計画的に取り入れている。
		(2) 年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3) 同年齢および異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。		○			
		(4) 評価、資料（諸記録）を集積しているか。		○			
	保健・安全指導	(1) 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○				感染症が流行する時期には、看護師が手洗い・うがい指導を各クラスに行うことで、感染予防の意識を高めるように取り組んできた。 能登半島地震から、地震が起きた場合のシュミレーションについて再確認し職員間で周知する。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を、適切に実施しているか。	○				
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			
		(4) 乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○			
	情報の取り	(1) 乳幼児や保護者に関する個人情報を選別しているか。	○				書類は適切に扱い個人情報については、施錠できる棚に保管している。
		(2) 公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○				
	研究・研修	園内	(1) 研究主題は、保育目標の具現化につながるものである。		○		
(2) 園内研修の計画・運営は適切か。				○			
(3) 研究成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。				○			
(4) 研究の実践による乳幼児理解が深まりをみせているか。				○			
園外		(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○				勤務体制を整えて、可能な限り研修会に参加する方向で進めてきた。文章報告が多かったため、報告会の機会を設けて行きたい。
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。		○			

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
施設・設備	(1) 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				毎月一回園内外の安全点検を行い、その都度、気になる箇所を改善している。 1月の能登半島地震の影響で施設全体の建物の点検を行ってもらい、危険・修繕箇所などは早急に対応するようにしている。  非常通報装置を活用し、不審種対応訓練を年2回行っている。	
	(2) 遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。		○				
	(3) 不審者等に対する周到な配慮を行っているか。	○					
	(4) 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納経理	(1) 保護者会会計を適正かつ適切に処理しているか。	○				保護者会会計さんと適切に運用管理している。	
開かれた保育園づくり	施設間交流・連	(1) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わう事が出来るような配慮や援助・支援を行っている		○			小学校と交流する機会を持つことができた。今後も機会があったら積極的に参加していきたい。
		(2) 参観や保育・授業等に参加するなどして、小学校等の教育は理解しているか。		○			
		(3) 日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○			
	家庭・地域社会との連携	(1) 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設置しているか。		○			参観時間は、以前よりも長く子ども達の様子を保護者の方に見て頂くことができた。今後も開催の内容や設定等を反省を踏まえ次年度に活かしていきたい。
		(2) 保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。		○			
		(3) (乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○				
		(4) 地域の行事に参加し、地域の文化や生活に触れているか。		○			
	開かれた保育園づくり	(1) 地域の子育て支援として、園庭や保育室等を開放しているか。	○				必要に応じ個人面談を行ったり、連絡帳や口頭等で子育て相談に随時応じている。  要保護児童のケース会議が定期的に行われ、各専門機関との意見交換が行われている。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした情報提供の機会を設定しているか。		○			
		(3) 職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○			
		(4) 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	○				
	情報の発信	(1) コドモン(保育管理システム)やホームページなどを活用して、施設の情報を積極的に発信しているか。		○			クラスごとに、子ども達の毎日の活動をドキュメンテーションを作成しコドモンで配信している。
		(2) 行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。		○			
	外部評価	(1) 第三者委員からの意見を施設運営に反映しているか。		○			保護者や地域の方とともに子どもの成長を援助し見守れるよう努めている。
		(2) 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○			